生き生きと輝く学校　たのしさいっぱい！ちからいっぱい！はないっぱい！

令和４年１１月１日

Ｎｏ．７

立入が丘小学校だより

一生懸命に取り組んだからわかることがある。

☆ 二学期の学校生活をキーワードにしてみると…

・秋ならではの校外学習⇒ 出会い・ふれあい・新発見…地域や事業所のご協力に感謝。

・少し難しくなってきた学習 ⇒ 逃げずに、何度も何度もくり返し…よく、がんばりました。

・第 30 回パワフル運動会　⇒ みんなといっしょに懸命に…秋本番を心と身体で満喫。

・友だちとのつながり⇒ いろいろあったからこそ、深まったね…友だちがいるってうれしいね

本番までの努力。そして本番での演技
【練習を乗り越え、6年生による集大成】

★学習参観【地域別分散型】
開催のお知らせ（予定）★

・11 月 15 日（火）

2校時・・立入A・B・C、メゾン、レックス、吉身

3校時・・浮気A・B・C、岡A・B・C

★児童引き渡し訓練★

午後 2 時 30 分ごろメール配信

午後3時から午後3時 30 分

休み時間の子ども達の言葉のやり取りを聞いていて感じることがあります。

保護者の方は、お子様がしているゲーム等の年齢制限や視聴されているネット動画等の内容をどのくらいご存知なのだろうかと。

休み時間に子ども達と話していると、ゲームによっては画面の中で相手に暴言を吐いたり、中指を立てたり、叩きのめしたり、煽ってお互い収まりがつかなくなっていたりすることがあるようです。ストレスの発散になるという側面もあるようですが、そこで覚えた過激な言動を友だちにぶつけてしまいトラブルに発展していることがあります。

ご家庭の方針があればよいのですが（ほとんどの家庭はあると思いますが）、与える前に相談してルールを決めてから使用を認め、守れない場合は使用を認めないことが必要ではないかと考えます。（子どもを守るために）

子どもの柔らかい心は大人が発する刺激の強い言葉に良くも悪くも強い影響を受けます。何が当たり前か、健全であるかどうかは判断は割れるところですが、本よみさん太ろうさんの読み聞かせに身を乗り出して聞いている子ども達の目は生き生きとしています。

臨時講師を探しています。継続中

先月号でもお伝えしたように、本校では常に常勤講師を探している状態です。正規の教員の不足の部分は教務や管理職が代替で指導にあたっております。人数不足からくる業務のしわ寄せを、“やりくり”や“工夫”でしのぎ続けている非常に厳しい状況です。様々な方面に問い合わせをしていますが、見つかっておりません。このままでは、充実した指導に影響を及ぼす恐れまで出てくることが予想されます。

そこで、再度のお願いです。この学校だよりを目にしてくださった方にお願いです。お知り合いの方で「小学校の教員免許」をお持ちの方がいらっしゃいましたら、立入が丘小学校（TEL：581-0081）までご連絡ください。期間はその時にお知らせいたします。